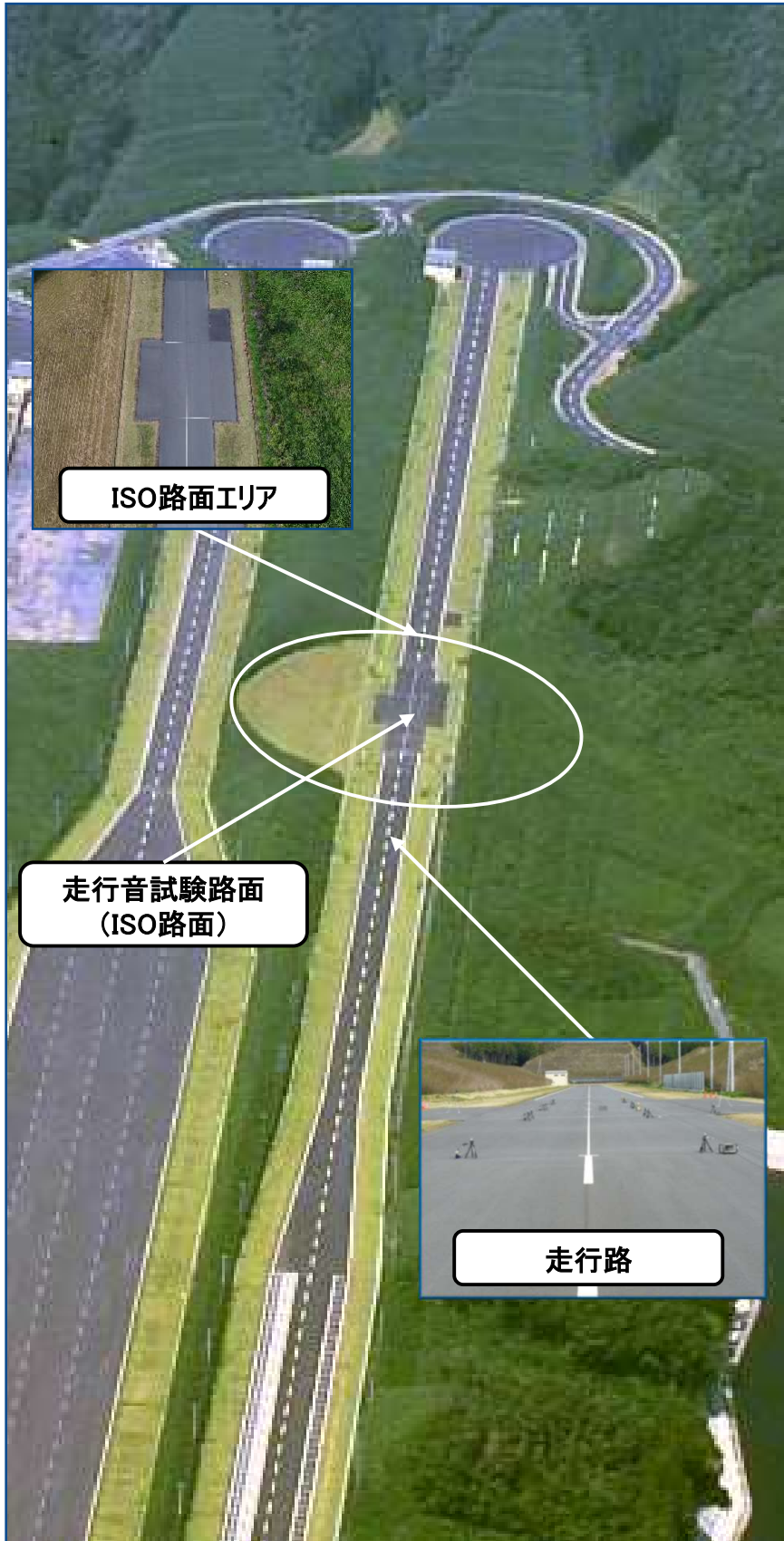


- 試験法開発で培った、各種車両の信頼性の高い騒音評価試験
- 後付消音器・非認証車の公的試験機関としての騒音試験
- 走行音試験路面では高速走行時の騒音評価試験が可能  
(加速区間約1,000m、減速区間約300m)



通過騒音試験



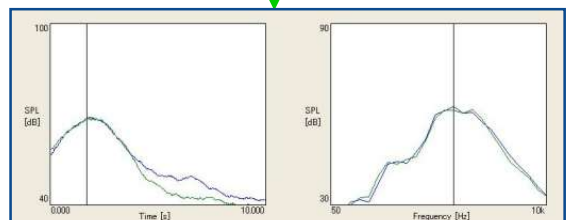
近接排気騒音試験



速度(km/h)		
進入	マイク前	脱出
44.6	50.0	57.1

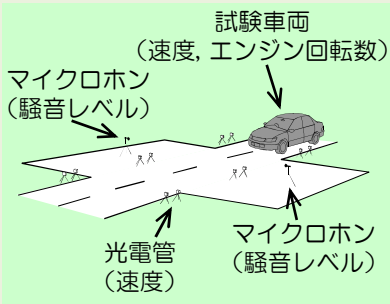
時間変化

周波数特性



車外騒音計測システム

城里テストセンター 多用途試験路  
全長：1,500m

試験区分	試験対象	適用試験法例	走行音試験路面	計測項目
騒音評価試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪車</li> <li>・小型車 (車両総重量3.5t以下)</li> <li>・大型車 (車両総重量3.5t超)</li> </ul>	国内試験法 (TRIAS*1) ・近接排気騒音試験 ・定常走行騒音試験 ・加速走行騒音試験 ・警音器試験  UN規則 (UN/WP29*2) ・R51 (四輪車) ・R41 (二輪車) ・R117 (タイヤ)  ISO規格 ・ISO 362-1 (四輪車) -2 (二輪車) ・ISO 13325 (タイヤ) ・ISO 5130 (近接排気)	<城里テストセンター> 走行音試験路面 (多用途試験路内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・騒音レベル</li> <li>・速度</li> <li>・エンジン回転数</li> <li>・その他*3</li> </ul>
公的試験機関としての騒音試験 ・後付消音器 ・非認証車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二輪車</li> <li>・小型車 (車両総重量3.5t以下)</li> <li>・大型車 (車両総重量3.5t超)</li> </ul>	TRIASに準ずる ・近接排気騒音試験 ・加速走行騒音試験		

- \*1 : 新型自動車審査関係基準
- \*2 : 国連自動車基準調和世界フォーラム
- \*3 : その他の測定項目についてもご相談に応じます。

## JARI走行音試験路面 (ISO路面) の諸元

		ISO 10844:2014 JIS D 8301:2020	<城里テストセンター> 走行音試験路面*1 (多用途試験路内)
施行日		-	2021年4月
施工業者		-	株式会社 NIPPO
路面の 要求特性	吸音率	走行路 : 8%以下 伝ば領域 : 10%以下	←
	路面粗さ (MPD)	0.5mm±0.2mm	←
	凹凸量 (走行路)	縦断方向 : 2mm以下 横断方向 : 3mm以下	←
設計の 要求事項	舗装種類	密粒度アスファルトコンクリート	←
	骨材の 最大粒径	8mm (許容範囲 : 6.3mm~10mm)	←
	舗装厚さ	30mm以上	←
	バインダ	ストレートアスファルト, 改質アスファルトも可	改質アスファルト

\*1 : ISO 10844:2014, JIS D 8301:2020に適合